

なすいおばじ

広報

6.5 2007
No.59



田舎ランド鳴内で休日を満喫

5月5日(土)こどもの日に、田舎ランド鳴内で「田舎ランド鳴内ゴールデンウィークスペシャル～あそびの広場～」が開催され、多くの家族連れでにぎわいました。

この日は、ストラックアウトや雑巾かけレース、ニュースポーツのカローリングなど多くのアトラクションが用意され、会場を訪れた子どもたちは夢中になって参加していました。

(表紙は会場内で配られていた動物を模したバルーンアートに興味津々の子どもたち)

CONTENTS [もくじ]

■学校だあ~いすき	2 p
■春の叙事・褒賞	4 p
■市長と語ろう	5 p
■タウンピックス	6 p
■くらしの情報	8 p
■保健だより	13 p
■マナビの伝言板	14 p
■イベント情報	18 p
■ちびっ子スナップ	20 p



ホームページアドレス <http://www.city.nasushiobara.lg.jp/>

学校 だあ~い すき



学校紹介

寺子地区は本校校歌に「寺子の里はその昔、陸奥路旅せし人行きぬ」と歌われるとおり、旧奥州街道に沿つて開かれた土地です。それだけに開校の歴史は古く、明治6年5月、寺子地区内「会三寺（えさんじ）」を借用して「寺子小学校」が開校しました。明治34年には、現在「寺子一里塚公園」となっている場所に校舎が建築されました。その後、数度の校名の変更や校舎の増改築を繰り返し、平成4年3月、旧校舎から数百メートル離れた丘の上に校地を移転し、現在の新校舎が建設されました。

木々に囲まれた丘の上に建つ学校は、赤い屋根と白く輝く時計台から、一見自然の家♪

寺子小学校

所在地 寺子1146番地2
創立 明治6年5月10日
校長 梅田 幸枝
児童数 49人

- 教育目標
- ・自ら学ぶ子
 - ・助け合う子
 - ・たくましい子

か何か、宿泊施設と見まごうばかりです。広い広い校庭に立てば、周囲の木々に小鳥のさえずりと風のささやきが響き、ゆつたりとした寺子の時間が流れていくのが感じられます。

本校では、「学ぶよろこびと感動と笑顔があふれる学校」というスローガンの下、全校児童四十九名の小規模である特色を生かし、毎日の清掃活動や農園活動、校外クリーン活動などさまざまな活動を青空班という異年齢集団で実施しています。そのため、六年生はどの児童も作業の手順を教えたり、三角巾をかぶせてあげたり、よきリーダーぶりを發揮しています。

また、五・六生による「よさ太鼓」という和太鼓演奏は、市音楽祭やりんどう湖フエ

私の好きな寺子小
六年 佐藤 真美
私が通う寺子小学校は、全校生四十九名の
とても小さな学校です。でも、私達の学校の
校舎や体育館はとてもきれいで、校庭も広い
ので、いつも一年生から六年生まで元気い
ぱい外で遊んでいます。
ここで私が選ぶ寺子小学校の楽しい活動ベ
スト四つを紹介します。
まず第四位は、学年ごとの農園活動です。
この活動は学年ごとに設けられた畑に、食
べたい野菜の種や苗を植え、それを学年みん
なご育てる活動です。
第三位は、全校生での田植えと稻刈りです。
寺子小学校の近くにある、高久さんの田ん
ぼを借りてやっています。毎年みんなで真っ
黒になりながら苗を植えます。
第二位は、青空班活動です。
この青空班活動では、毎日清掃をしており
また、クリーン活動やさつまいもの苗を全校

学校
じまん



マイ・チャレンジ事業 – 14歳・「自分づくり」に向けて –

■マイ・チャレンジ事業とは

市内の中学2年生が、1週間程度(連続4～5日間)学校を離れ地域に出て、地域の皆さんとのかかわりを主とした、さまざまな社会体験活動を「自分づくり(人格の基盤づくり)」の一環として行うものです。

あいさつや礼儀作法など、社会の一員としての資質を身に付けることはもとより、共に生きる心や、感謝の心を育むとともに、自分の生き方、在り方を見つめさせます。

生徒の興味・関心に基づいて、3～4人程度のグループをつくり、職場体験活動、福祉体験活動、ボランティア活動、文化・芸術創作活動、農業体験活動など、さまざまな社会体験活動にチャレンジします。

実施予定期間	実施校
6／25(月)～29(金)	厚崎中、高林中、籌根中
6／26(火)～29(金)	黒磯北中
8／6(月)～10(金)	塩原中
11／12(月)～16(金)	黒磯中、日新中、東那須野中、三島中、西那須野中

■応援をお願いします

生徒たちは、体験活動中であることが分かるように、腕章をして取り組みます。また、のぼり旗を立てる事業所もあります。

生徒たちが活動している姿を見かけましたら、声をかけて励ましていただくななど、応援をお願いします。

また、実施するにあたり、受け入れ先の事業所、関係諸機関、保護者の皆さんとの深い理解と協力をいただいていることに心から感謝いたします。

問い合わせ 学校教育課 ☎(37) 5349
生涯学習課 ☎(37) 5364



【本誌中では、次の省略記号を使用しています】

本…本庁(墨磯) 西…西那須野支所 塩…塩原支所

TEL・FAX…電話・ファックス

(市外局番0287は省略しています)

▼…電子メール　■…ホームページアドレス

さらに、地域と一緒に運動会では、高齢者対全校児童の玉入れが行われ、児童は、やる気満々で臨むのですが、毎年負けてしまい、「おじいちゃん、おばあちゃんには勝てない！」と嘆いています。



寺子よささ太鼓



運動会
高齢者との玉入れ



生で植える活動にも取り組んでいます。
そして第一位は、寺子よさか太鼓です。
寺子小では、ボランティアの方に、五年生
と六年生が、和太鼓を教えてもらっています。
りんどう湖和太鼓フェスティバルや、黒磯地
区音楽発表会などで演奏をひろうしています。
この四つが私のベスト四ですが、他にも樂
しい活動がたくさんあります。私はこの、自
然と笑顔あふれる寺子小学校とてもほっこり
に思っています。

春の叙勲・褒章

永年の貢献に栄誉

このたび春の褒章および叙勲が発表され、本市から君島さん・大間さん、佐藤さん、深澤さんが叙勲を、室井さんが褒章を受章されました。おめでとうございます。

旭日双光章

地方自治

君島 幸三 氏
塩原 七十四歳



瑞宝単光章

調停委員

大間 敏子 氏
弥生町 七十二歳



瑞宝単光章

矯正業務

佐藤 勇 氏
鍋掛 六十五歳



瑞宝単光章

警察

深澤 藤夫 氏
東原 七十八歳



藍綬褒章

更生保護

室井 昭象 氏
鍋掛 七十二歳



昭和52年に塩原町議会議員に初当選し、以後28年間、塩原町議・那須塩原市議として活躍。その間、町議会議長、文教社会常任委員長、産業廃棄物処理施設特別委員長、那須市町村議長会会長、栃木県町村議長会副会長などを歴任。現在は県労働福祉協議会理事を務めながら地元塩原で生活を送っています。

「28年間私を支えてくれた地域住民の皆さんに感謝いたします。受賞を契機にさらなる精進を誓いたいと思います」と話してくれました。

昭和48年から、宇都宮家庭裁判所大田原支部において家事調停委員を務め、その間、県調停協会理事、大田原調停協会副会長などを経て、平成18年3月に退職。

「このたびの叙勲は、多年にわたり多くの方々のご指導ご支援のたまものと、心から感謝しております。諸先輩はもちろん、当事者からも、さまざまな人間の生き方ものの考え方など、私の人生勉強もさせていただきます」と話してくれました。

昭和41年、小菅刑務所（現東京拘置所）勤務。昭和46年黒羽刑務所に転任。処遇および保護を担当。平成14年、法務事務官副看守長で退官。

「矯正という仕事を最後まで勤務できたことに感謝していたところ、思いもよらぬ受章に大変感激しております。上司、先輩、同僚など一緒に仕事をしたすべての方に感謝の気持ちでいっぱいです。これからは一層健康に注意し、地域の人たちと交流を深めていきたいと思つています」と語ってくれました。

昭和29年警察学校に入校、総代として一年間勉学、昭和34年4月黒羽警察署配属、38年8月喜連川警察署転勤、三十六年間外勤係として巡査部長、警部補、平成元年3月31日警部で定年退職。

「目立った実績もないのに、この度の栄誉ある叙勲によくしき感謝の気持ちで一杯です。これからの社会のために少しでも役立つよう微力を尽くしていきたいと思っています」と言葉を述べてくれました。

昭和54年から今日まで29年間、保護司として活動。平成16年から一年間は那須保護区保護司会会长として活躍され、対象者の更正や、社会を明るくする運動に参加されています。

「身に余る光榮です。この章は決して私一人のものではなく、保護司一人一人の協力によって頂いた章だと思います。対象者の一言に心が癒されます。今後も章に恥じないように努力していく겠습니다」と話してくれました。

タウントピックス

あなたの周りの身近な出来事や話題をお寄せください。
秘書課 ☎ (62) 7109

春の交通安全運動PR

5月11日(金)～20日(日)、春の交通安全運動市民総ぐるみ運動が実施されました。

初日には、共墾社交差点ほか市内7カ所で、運転者や歩行者に啓発用品を配布しながら交通安全運動を周知し、街頭指導を行いました。



街頭PRを行う市長・議長

自転車免許安全講習会

5月16日(水)、県警察本部と那須塩原警察署が主催した高齢者自転車免許証制度安全講習会が、黒磯南自動車教習所で実施されました。

この催しは春の交通安全運動に合わせて、安全な自転車の乗り方や交通ルールを学び、自転車事故を防止することを目的に、県北で初めて実施されたもので、いなむら公民館高齢者学級(いなほ学級)の皆さん20人を対象に行われました。

当日は、安全講習と学科試験・実技試験を実施、試験終了後に県警察本部から受講者一人一人に自転車運転免許証が交付されました。



安全講習



自転車に乗り実技試験

箱の森で子どもまつり開催

ゴールデンウイークも終盤にさしかかった5月4日(金)、箱の森プレイパークで「箱の森子どもまつり」が開催されました。

この日は天気にも恵まれ、箱の森プレイパークを訪れた多くの家族連れが、bingoゲームや施設が用意した竹馬などの昔の遊びを楽しんでいました。



鳥ヶ森公園で花まつり

西那須野観光協会主催の「第12回花まつり」が5月13日(日)鳥ヶ森公園で開催されました。

会場では、国際医療福祉大学OGによるチアリーディングや、三島おはやし会による郷土芸能などが行われたほか、恒例の「カラオケ大会」では、市内外から25人が参加し、自慢ののどを披露しました。



カラオケ大会



「PLEDGE」によるチアリーディング



三島おはやし会による郷土芸能披露

博物館親子体験チャレンジ ~母の日・布ブローチをつくろう~

5月13日(日)の母の日に、那須野が原博物館で親子体験チャレンジ～母の日・布ブローチをつくろう～が開催されました。この日は11組の親子23人が参加し、“ミュージアムなすの”のボランティアの皆さんのもとで、参加者は慣れない手つきで、ひと針ひと針に心を込めブローチを作成しました。

最後に感謝のメッセージを添えて、お母さんへのすてきなプレゼントにしました。



ひるがたけ 日留賀岳が山開き

5月12日(土)、塩原の日留賀岳(標高1,848.8m)で山開きが行われました。この日の早朝に一年間の無事を祈って開山式が行われ、その後、市内外から集まった登山愛好家たちが山頂を目指して出発していきました。



対象経費・補助金額

- 電灯、腕章、ブザーなどの活動に使用する上着、誘導
- 団体で、過去五年以内にこの補助金を受けていない団体
- 自治組織・地域の有志など
- 以上にわたり定期的に、組織的パトロールなどの防犯活動を実施している団体。
- または、実施しようとする団体

対象団体

地域の自主的防犯団体が活動のために使用する物品の購入費用の一部を補助します。

お知らせ

自主防犯活動へ補助します

お知らせ



内 容

- 大田原市総合文化会館
- 県内五団体の活動紹介
- パネルトークおよび若者同士のしゃべり場

ところ

申込ととき
午後1時～4時
7月1日(日)

なお、参加する人は事前に申し込んでください。

試験手数料
必要書類

狩猟免許申請書、写真一枚、住民票の写し、医師の診断書

その他

知識・適正試験合格者は引き続き技能試験を行います
申し込み・問い合わせ
大田原林務事務所
0287(23)6363

児童手当現況届けの提出について

児童手当・特例給付・小学校修了前特例給付の受給者は現況届けを提出してください。

現在、児童手当・特例給付・小学校修了前特例給付を受給中の人には、受給中の加入年金の種類や児童養育状況などを確認するために「現況届」の提出が必要となります。

手当受給中の人には「現況届」の用紙を6月中旬ごろに送付しますので、下表の日程・会場で提出してください。

※この日程で都合のつかない人は、後日担当課の窓口で受け付けます。

持参するもの 印かん・受給者の健康保険証・現況届・平成19年1月1日に那須塩原市に住所のなかった人は平成19年度の児童手当用所得証明書

ところ	6月19日(火)	6月20日(水)	6月21日(木)	6月22日(金)
那須塩原市役所 201・202会議室		午前9時～正午 午後1時～5時	午前9時～正午 午後1時～5時	午前9時～正午 午後1時～7時
西那須野支所 100会議室		午前9時～正午 午後1時～5時	午前9時～正午 午後1時～7時	午前9時～正午 午後1時～5時
塩原支所市民福祉課窓口	午前8時30分～正午 午後1時～5時	午前8時30分～正午 午後1時～7時	午前8時30分～正午 午後1時～5時	
筠根出張所				

問い合わせ 本社会福祉課 627138 国税課 376231 市民福祉課 322912

市県民税の納税通知書は製本されていません

今年度から市県民税がコンビニエンスストアでも納付できるようになりましたが(30万円を超えるもの、全期前納分は除く)、コンビニエンスストアでは製本された納付書では納付することができないため、納税通知書を製本せずに送付しています。

不便をおかけしますが、皆さんの協力をお願いします。

問い合わせ

本課税課 627121

国税課 375101 市民福祉課 322911

購入費用を対象とし、五万円を上限に補助

申請方法 団体の代表者が所定の書類を担当課に提出してください

問い合わせ 本生活環境課 627127
国生活環境課 375104

主催 若者自立塾・栃木
定員 七十人
参加費 無料
申し込み・問い合わせ 若者自立塾・栃木事務局
0285(68)3928

狩猟免許試験の実施

対象

狩猟免許を受けようとする人

とき・ところ

7月18日(水)、8月26日(日)
県那須庁舎 県河内庁舎

申し込み

※各会場とも午前9時から
7日前までに、申請者の住
所地を管轄する林務事務
所へ

実施日

14日から
午前9時までに、申請者の住
所地を管轄する林務事務
所へ

五千三百円

試験手数料

狩猟免許申請書、写真一枚、
住民票の写し、医師の診断
書

書

知識・適正試験合格者は引
き続き技能試験を行います
申し込み・問い合わせ

本課税課 627121
国税課 375101 市民福祉課 322911